

# 2018年度 業務案内

公益財団法人 鳥取県建設技術センター



小・中学校への出前講座、中学校への体験学習等を行っています

未来をつなぐ架け橋でありたい





ごあいさつ

公益財団法人鳥取県建設技術センター

代表理事 山 田 和 成

鳥取県建設技術センターは、昭和57年に設立され、「公共工事等に関する発注者支援」、「建設資材の試験及び調査研究」、「技術研修」、「建設発生土の処分」の事業を柱に社会資本整備の推進と建設産業の発展のため活動して参りました。

近年は、建設行政を取り巻く環境はきびしく、「人口の減少」、「高齢化」、「労働力の減少」が進んでいる中、担い手の確保・育成、生産性の向上（ICT等先端技術の活用）、労働環境などが問題となっております。

このような中で当センターでは、市町村の発注者支援、人材確保・育成支援等に積極的に取り組み、良質な社会資本整備、市町村の道路（橋梁）メンテナンスなどの持続的な地域の発展の支援に力を入れております。

建設産業における生産性の向上など多様化するニーズに対応するため、技術力に更なる磨きをかけながら「親切丁寧」、「敏速」、「正確」、「信頼」を胸（モットー）に、インフラの品質確保、人材育成、地域の安全・安心等の支援に新たな視点で積極的に取り組んで参りますので、一層のご指導とご支援、更なる当センターの活用をよろしく申し上げます。

#### 「とっとり建設産業魅力発信講座」



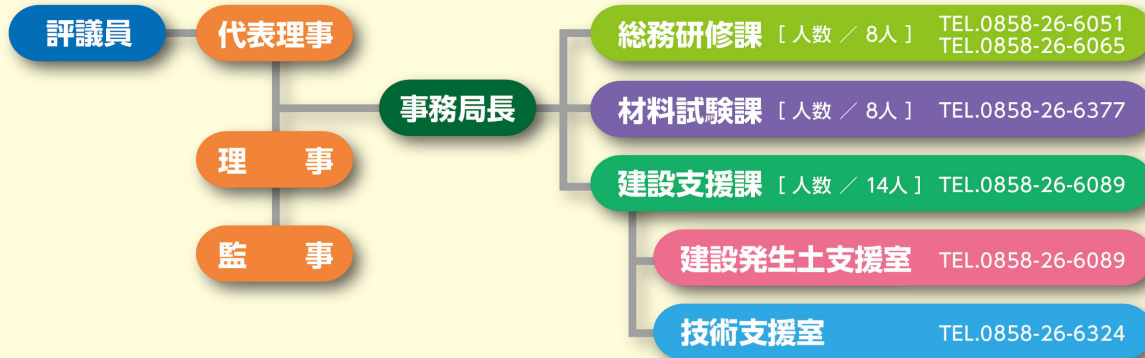
ドローン実演飛行のようす  
(鳥取県倉吉市河北小学校)

将来の県内建設産業の担い手確保を目的として、小中学生を対象に建設産業への関心を高めるための講座を平成28年度から開催しています。

## 概要

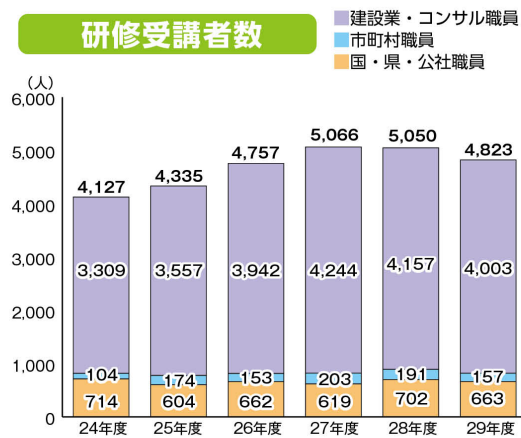
- 名称 公益財団法人鳥取県建設技術センター
- 設立年月日 昭和57年4月1日
- 基本財産 8,900,000円(自己資本6,900千円)
- 所在地 〒682-0018 鳥取県倉吉市福庭町2丁目23番地

## 組織図

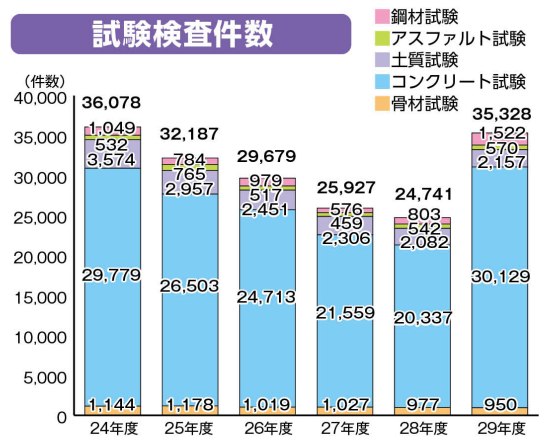


## 実績

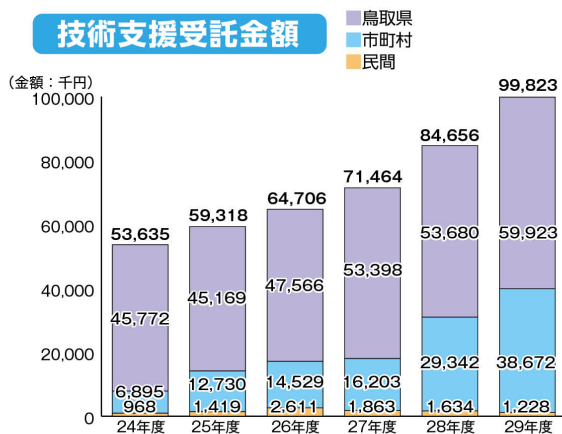
### 研修受講者数



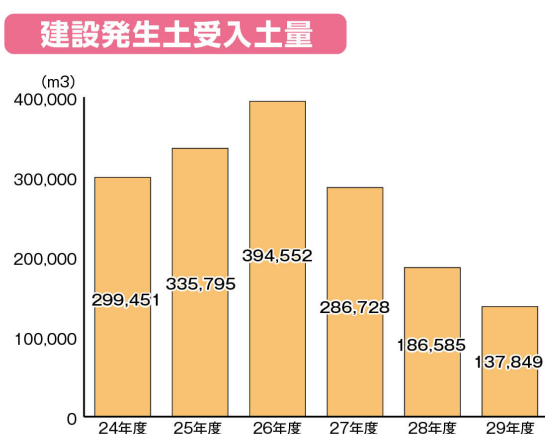
### 試験検査件数



### 技術支援受託金額



### 建設発生土受入土量



## ■ 研修事業 ～技術者のスキルアップ～

技術力の向上並びに若手技術者の人材育成を目的に、「技術者の健全な育成を支える研修」、「インフラ長寿命化計画を支える研修」、「若手技術者研修の拡充」の3つの柱のもと、県が進めている施策や受講生のニーズに沿った研修を開催します。

### インフラ維持管理・災害に関する研修



- 下水道の維持管理
- 橋梁維持補修(施工)
- 河川構造物の維持管理
- 土砂災害
- 事例から学ぶ災害対応(地震編)等

### 新人・若手技術者の基礎研修の拡充



- 土木施工管理(共通編)
- 施工計画
- 新人技術者のための土質力学
- 新人技術者のための水理学
- 測量実習 等

■ 自主研修(47研修)    ■ 鳥取県からの受託研修(21研修)    ■ とっとり建設産業の魅力発信講座

お問い合わせ 総務研修課 ☎0858-26-6065

## 当センターホームページ・facebookの紹介



ホームページから申し込みできます

- 研修受講申し込み
- 材料試験申込書ダウンロード
- 建設発生土申し込み
- 研修室申し込み
- 各種情報提供



facebookでは、  
さまざまな情報を発信しております

鳥取県建設 検索

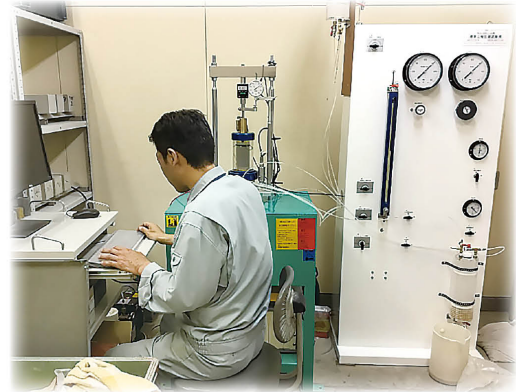


## ■試験事業 ～品質向上をめざして～

■主に公共工事の構造物の適正な品質確保を目的に使用される主要建設資材の材料試験を行っています。

■建設材料に関する調査研究も行っています。

■中国地方の公的試験機関である（一財）広島県環境保健協会・（公財）岡山県建設技術センターと当センターの3者で、災害時等の相互支援協定を締結しており、災害時においても工事の品質管理が滞らないように備えています。



土の三軸試験



コンクリートの強度試験



アスファルト試験

骨材、コンクリート、鋼材、アスファルト、土質材料、水について、鳥取県土木工事施工管理基準に基づく建設材料の品質管理試験（6試験分類74試験項目）を行っています。

当センターは公的試験機関であり、工業標準化法試験事業者登録制度（JNLA）に基づく登録試験事業者（※）です。100302JP は当センターの登録番号です。（※ISO/IEC 17025:2005（JIS Q 17025:2005）に適合した試験事業所）  
【JNLA 登録試験項目】 骨材試験-5 項目 コンクリート試験-3 項目

●橋梁等コンクリート構造物の劣化診断に用いる試験を行っています。

コンクリート	コアの圧縮強度試験（研磨または切断が別途必要）（JIS A 1107,1108）
	コンクリートの静弾性係数試験（JIS A 1149）
	コンクリートの中性化深さの測定（JIS A 1152）
	硬化コンクリート中に含まれる塩化物イオンの試験（JIS A 1154）
	コンクリートの残存膨張量試験（JCI-DD2法）（JCI-DD2）
コンクリートの残存膨張量試験（アルカリ溶液浸漬法）（JCI案）	

●レディーミクストコンクリートの練混ぜに用いる水の試験を導入しました。現場練りのモルタルなどに使用する水の品質管理にもご利用出来ます。

練混ぜに用いる水	懸濁物質の量	} (JIS A 5308 附属書C)
	溶解性蒸発残留物の量	
	塩化物イオン (Cl <sup>-</sup> ) 量	
	セメントの凝結時間の差	
	モルタルの圧縮強さの比	

●三軸試験を行っています。盛土材の強度確認などにもご利用ください。

土質	土の非圧密非排水三軸圧縮試験（UU試験）（JGS 0521）
	土の圧密非排水三軸圧縮試験（CU試験）（JGS 0522）
	土の圧密排水三軸圧縮試験（CD試験）（JGS 0524）



コンクリートコアの膨張量測定

### 調査研究

#### 建設材料に関する調査研究

（研究テーマ）

- 軟弱土の改良
- リサイクル材を用いたポーラスコンクリート
- ひび割れ抑制対策として膨張コンクリート

お問い合わせ 材料試験課 ☎0858-26-6377

## ■技術支援事業 ～公共工事発注者支援業務～

発注を効率的に行えるよう県・市町村公共工事の積算補助、現場技術補助、検査補助及び橋梁補修アドバイス業務を行います。また、市町村に対する発注者支援事業拡充の一環として災害復旧の技術支援を行います。

- 積算補助業務：公共工事の積算、発注用設計図書の作成
- 現場技術業務：公共工事の現場技術業務を補助し、変更設計書を作成



(積算業務)

### 積算補助及び現場技術業務 (水木しげるロードリニューアル事業)



施工前 2017.5.18



施工中 2018.4.27

撮影:(公財)鳥取県建設技術センター

- 橋梁補修アドバイス業務：橋梁補修工事の積算、現場管理及び技術的アドバイス

(アドバイス状況)



橋梁の鋼桁補修事例 (当て板補修)



補修前

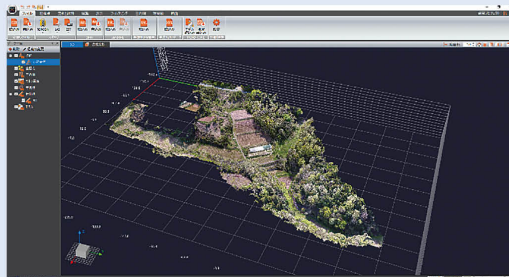


補修後

- ドローンを活用した技術支援：ドローン (UAV) を活用した支援

#### 【現在の活用】

- 現場進捗状況の把握
- 災害時の被災状況把握
- 地元等の関係者への説明資料
- 建設関連イベント等で建設業の魅力発信 など

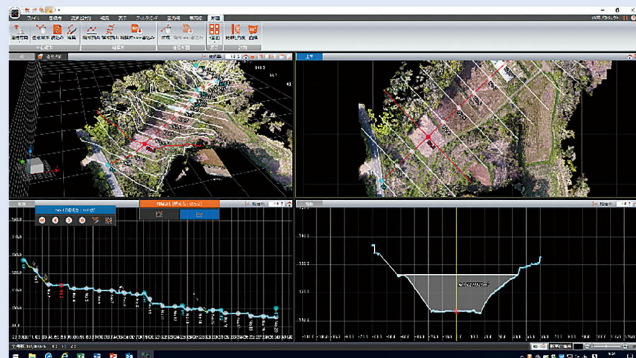


空撮写真を三次元点群データへ変換



#### 【調査・研究】

- ドローンによる3次元データを活用



点群データから縦横断面図作成、構造物の策定、土量計算等に活用

- 災害復旧支援：復旧工法等のコンサルタントとの協議、査定設計書作成、実施設計書作成及び現場技術業務等
- コンクリート構造物ひび割れ診断業務：コンクリート診断士が現地調査を行い、ひび割れ原因の究明と対策を提案
- その他 ●県工事の検査補助 ●新技術・新工法活用システム事前審査業務 ●道路台帳整備

お問い合わせ 建設支援課 技術支援室 ☎0858-26-6324

## ■建設発生土事業 ～安全な建設発生土処理と跡地の有効利用～

公共工事から発生する建設発生土の適切な処理及び有効利用を図り、公共事業の円滑な執行により社会資本整備の推進に寄与しています。建設発生土は、埋立や盛土の材料として土地造成などに利用できる再生資源です。 □：事業区域

### 【稼働中の事業所】

岩美第二事業所 (岩美郡岩美町宇治) (受入土量:16万m<sup>3</sup>、面積:4.0ha)



### 【受入完了の事業所】

第2三谷事業所 (鳥取市河原町三谷) (受入土量:92万m<sup>3</sup>、面積:6.2ha)



建設発生土事業は平成3年から開始し、44事業所を運営し、平成29年度末までに42事業所が受入を完了しています。受入完了後は事業地を地権者に返還し、農地・グラウンド等に有効活用されています。

### 【跡地の活用事例】

鳥取市国府町三代寺 (受入土量:118万m<sup>3</sup>、面積:10.0ha)



鳥取市河原町小倉 (受入土量:95万m<sup>3</sup>、面積:10.2ha)



お問い合わせ 建設支援課 建設発生土支援室 ☎0858-26-6089

# 鳥取県建設分野担い手確保・育成連携協議会の取組

## 鳥取県 建設分野 担い手確保・育成 連携協議会



高校生ICT建設機械現場見学



ドローン測量  
演習



建設業への  
進路ガイダンス



測量士補  
資格取得支援

産官学の連携による「鳥取県建設分野担い手確保・育成連携協議会」が平成29年1月に発足し、建設産業の人材確保・育成に向け活動しています。

### 平成30年度の取組

小中学生・一般	魅力発信	・SNSを活用した情報発信
		・魅力発信Web動画
		・魅力発信フォトコンテスト
		・職場体験学習 ・魅力発信講座
高校生	魅力発信	・土木、建築の魅力発信ガイダンス研修
	技術力向上	・UAV測量演習 ・インターンシップ事前研修 ・現場見学会
	資格取得	・資格取得支援 (測量士補、2級土木施工管理技士(学科))
大学生	技術力向上	・リスクマネジメント講座 ・インターンシップ事前研修
既就労者	技術力向上	・新入社員公共事業基礎研修
	資格取得	・資格取得支援(1級土木施工管理技士)



### 【鳥取県建設分野担い手確保・育成連携協議会構成員】

鳥取県県土整備部、鳥取県立産業人材育成センター、鳥取県教育委員会、鳥取市長会、鳥取町長会、国立大学法人鳥取大学、(一社)鳥取県建設業協会、(一社)鳥取県測量設計業協会、(公財)鳥取県建設技術センター(事務局)

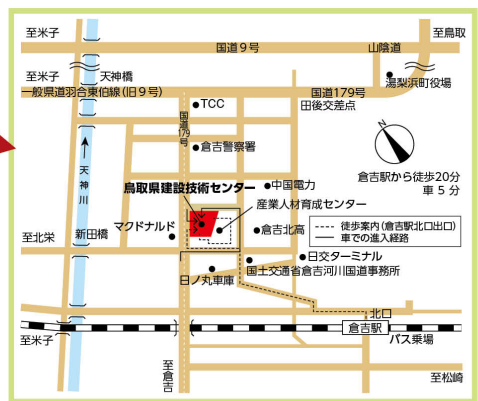


## 公益財団法人 鳥取県建設技術センター

〒682-0018 鳥取県倉吉市福庭町2丁目23番地  
TEL.0858-26-6051  
FAX.0858-26-6052



### アクセス



- 総務研修課 / TEL0858-26-6051 FAX0858-26-6052  
[研修・図書/TEL0858-26-6065]
- 材料試験課 / TEL0858-26-6377 FAX0858-26-6052
- 建設支援課 / TEL0858-26-6089 FAX0858-26-6004  
[建設発生土支援室/TEL0858-26-6089]  
[技術支援室/TEL0858-26-6324]